

市町村水道職員の育成支援の取組みについて

(水道経営スクールの開催)

企業局では、経営の基本方針に掲げる「地域への貢献」の一環として、専門性が高く経験豊富な職員のノウハウを活用し、市町村の人材育成を支援する「水道経営スクール」を開催し、頻発化・激甚化する自然災害や老朽化が進む施設管理にかかる市町村の対応力を高める一助となるよう取り組んでいます。

≪研修内容≫

○初任者向け（対象：職務経験3年未満程度）

水道概論、企業会計の仕組み、水道施設の基礎知識、浄水場見学

○中堅職員向け（対象：職務経験3年～5年程度）

水道事業経営、配管実技講習、災害応急対応 等

(協力機関)

防災くらし安心部、みらい企画創造部、日本水道協会 等

≪開催経過≫

- ・平成29年5月以降、延べ246名が受講
- ・令和4年度は、6月に初任者向け研修、令和5年1月に中堅職員向けの研修を予定。

≪受講生からの評価≫

- ・現場作業は民間委託が多いことから、実地の研修で作業を体験することは貴重な機会となった。
- ・財務会計研修が実務に則しており理解を深めることができた。
- ・グループディスカッション等を通して、他の市町村の職員とネットワークができてよかった。

